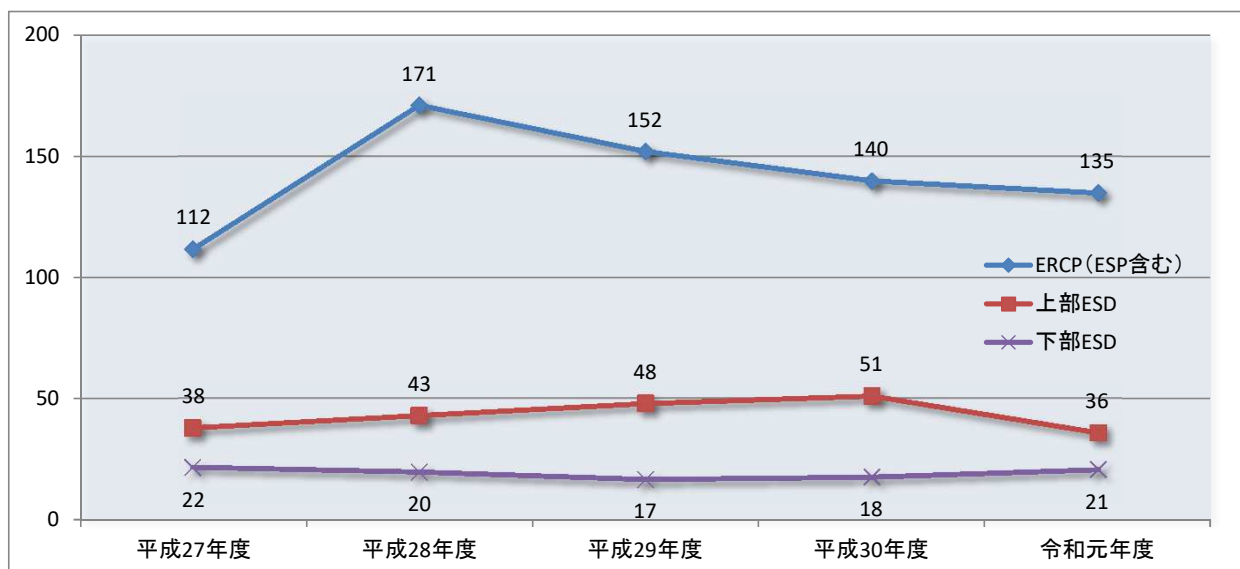


13 上部ESD、下部ESD、ERCP（EST含む）件数

(単位：件)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
上部ESD	38	43	48	51	36
下部ESD	22	20	17	18	21
ERCP (EST含む)	112	171	152	140	135



- ESD (Endoscopic Submucosal Dissection) : 内視鏡的粘膜下層剥離術
内視鏡的に使用可能な高周波メスを使って、粘膜下層のレベルで病変を剥がし取る手技であり、主に消化管腫瘍の治療に用いられる。
上部ESDの対象部位：食道、胃
下部ESDの対象部位：大腸
- ERCP (Endoscopic Retrograde Cholangio-pancreatography) : 内視鏡的逆行性胆管膵管造影
膵臓や胆管・胆嚢の病気の診断や治療を行うための検査。
- EST (Endoscopic sphincterotomy) : 内視鏡的乳頭括約筋切開術
胆汁が十二指腸に流れ出る出口を、内視鏡で見ながら電気メスで切る拵げる治療法。